

日光沢・鬼怒沼山行報告

【山 域】日光

【コース】5月27日千葉～女夫淵～日光沢温泉

5月28日日光沢温泉～鬼怒沼～日光沢～女夫淵

【日 時】H29年5月27日（土）～28日（日）

【天 候】27日雨後曇り 28日晴れ

【参加者】CL狩野（記録）、萱野（夫妻）、宮城、時田、押江、上荒磯

【山行タイム】

27日（土）女夫淵12：30→日光沢温泉14：45（泊）

28日（日）日光沢温泉7：20→鬼怒沼9：40→日光沢温泉12：40→夫婦班15：05

【山行報告】

27日（土）

朝8時船橋Mさんのマンションへ集合予定だったが、皆さんの電車の関係で7時半くらいの集合となった。

来週もMさんの車で山行に行く予定で、「なるべく早く出発したい。」とのため事前に荷物をMさん宅へ預けようと考えたが、来週はキャンプなので荷物も多くザックとトートバックが嵩張り家から駅までの距離が超！長く感じた。（1,7kmなのだが）なんと！今回の山行の核心部となってしまった。

Mさんは昨日飲み会との事前情報があったので、もしかして寝てるかも？とか思いながら電車の中から「来週の荷物部屋まで持って行っていい？」ってLINEしたら直ぐにOKの返事が来たので、「お一寝てなかった。」なんて思い、早めに到着してしまった。後で聞いたら、化粧も途中で部屋の窓も開けっ放しだったらしい。

「急がせてしまい大変申し訳ございませんでした。」m(_)_m

朝遅めとなったが京葉道路も首都高速も渋滞も無く順調に日光ICを10：30ころ通過した。今日の天気は9時くらいまで雨の予報だったが10時を過ぎても雨が止まないで、霧雨が降る中、霧降高原大笹牧場で早めの昼食を取ることにした。

午前中栃木県のはじっこにこびり付いていた雨雲のカスも女夫淵の駐車場に到着するころには消えて、青空が見えてきた！12：30準備をして出発。



病み上がりのKyHさんも入会后初山行のKmさんも快調な感じだ！



新緑の中「つり橋」有、「滝」有と気持ちのいいハイキング。

ココは10年以上前から何度か訪れているが、台風や地震の影響でコースが少しずつ変更されている。特に日光沢温泉手前は5年位前の台風で橋ごと土砂が流れて一時日光沢温泉が孤立してしまったことがある。



日光沢温泉では柴犬3匹が出迎えてくれた！

日光沢温泉は一年中営業していて真冬は近くの滝が凍りアイスクライミングもできるらしい。来シーズンはアイスクライミングをやりに来たい！っと思ってしまう気の早い私でした。

15時前に到着したので、まずは温泉とビール！混浴だからみんなで仲良く温泉三昧！



若いKmさんはさすがにオジサンと混浴は無理のようだった！残念！

山行が短かったので温泉で汗を十分出して夜の宴会に備えるのだ！

「目的変更か？何しに行ってるんだー！」山行管理からお叱りの声が聞こえて来そうだ～！



夕食は頭から丸かじり

出来る川魚！



食事の後は部屋のみで、いつものように21時を過ぎても騒がしく、いつものように宿の人から「静かにして下さい！」って怒られてしまった？と思う？みんな記憶無！



記憶が無いまま朝が来た！

朝から腹が減って食欲もりもり。ちっちゃい西瓜が美味しい。

温泉卵も2個食って！なんか無駄に精力付け過ぎか？なぞと朝からくだらない事を考えてしまった。

でもちょっと食べ過ぎで体が重い！元々重いか・・・。

今日の出発予定は朝7:00！あんまり早くないけどゆっくりしてたら遅くなってしまう7:20ようやく出発。



出発直後Oさんの足取りがどうも悪そうだ、顔色も悪い気がする。Oさんに聞いてみると腰が痛いようでこのままこの後に続く急登は無理と判断し宿に引き返してもらったこととした。幸い宿までは10分程度なのでOさんを宿に残して鬼怒沼へと向った。

宿を出て1時間程度急登を登ると残雪がチラホラあらわれてきた。雪はまだ少し硬めで歩きやすい。ステップを切って登りは軽アイゼンも必要なさそうだ。問題なく目的地の鬼怒沼へ到着した。

鬼怒沼は標高2千メートルくらいの位置にあり、標高では尾瀬沼よりも少し高い。標高のせいなのか？尾瀬に群生している水芭蕉が一つも無い。登山客もまばらだった。



鬼怒沼から尾瀬は結構近く燧岳も良く見えていた。写真は鬼怒沼山だけど・・・案内板にも大清水まで5 km 尾瀬沼まで10 kmの表示があった。Kmさんは元気が良くて尾瀬沼まで行けそうな勢いだった。鬼怒沼では景色を堪能し宿特製500円のおにぎりを頂き日光沢温泉へと向けて出発。



帰り道は雪の上に沢山のトレースがあり迷うことなく進み、Tさんは先輩を気付き「早く帰ろ！」って雰囲気、途中日「向恐ろしの滝」見物もスルーしOさんが待つ宿へと戻った。Oさんの調子は帰るくらいは出来そうな感じであった。

帰り道も天気が良く気持ちのいい山歩きとなった。駐車場に15:00過ぎに到着。近くの日帰り温泉へ入り小腹がすいたまま千葉へ向けて出発。話の成り行きで「佐野ラーメン食いたい！」って事になり一路佐野SAへ・・・。「だけど佐野まではかなり遠いよ？」と思いつつ、車の中ではも一腹減り達が食べ物で盛り上がりしていた。しかしなかなか佐野SAは遠くナビもなんか変な山道を案内するので19時過ぎにようやく佐野SAへ到着し小腹を満たし帰葉となった。

